

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|---------------------------------------|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 4 | 3 | | |
| | 2 職員の配置数は適切であるか | | 4 | 3 | 利用児の特性などに合わせると、職員数が少ないと感じる |
| | 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 3 | 3 | 1 | 玄関スペースは狭い。車いすなどは難しい。ドアも開き戸がある。トイレも難しい。 |
| 業務改善 | 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 3 | 3 | | ミーティングを行っているが、目標と振り返りができていない。 |
| | 5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 7 | | | |
| | 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 4 | 3 | | ホームページはあるが、会報は無い。ホームページの活用があまり感じられない。 |
| | 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 5 | 2 | | |
| | 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 7 | | | 研修に参加したい気持ちはあるが、手を挙げられない人がいると思う。 |
| 適切な 支援の 提供 | 9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 | | | |
| | 10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 4 | 1 | 2 | |
| | 11 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 6 | 1 | | チームで考える時、発言がされず内容の理解が十分できていないように思うことがある。 |
| | 12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 6 | 1 | | ミーティングの時間に相談して決めている。少人数での活動も必要だと感じる。(情緒が落ち着かない、疲れている等) |
| | 13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 5 | 2 | | きめ細やかに決めているが、何かあった時に一人一人の職員の動きが固定化していて柔軟に対応するのが難しい。 |
| | 14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 6 | 1 | | 個別活動をしたい児童がいても、職員の人員が少ない為できないことがある。 |
| | 15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 7 | | | ミーティングは行えているが、前回や前日の振り返りも含まれているので、どうしても毎回時間が長くなってしまっている。 |
| | 16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 2 | 3 | 2 | 支援終了後には、時間の関係上できないが、次の日には行っている。 |
| | 17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | 2 | | できるだけ記録はとっているが、活動をしながらとるのは難しい時もある。 |
| | 18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 2 | 5 | | 自身がそういった役割にない為よく分からない。 |
| 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | 4 | 3 | | | |

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | 改善目標、工夫している点など | |
|----------------------|--|--|---------------|-----|-------------------|---|
| 関係機関 や保護者との 連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか | 6 | 1 | | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っているか | 6 | 1 | | トラブルの発生時の対応が偏った人にな っていて、その人が居ない時の対応 が難しいと感じる。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ているか | 5 | 2 | | 整えていると思うが、現状今は医療的 ケアが必要な児童は利用していない。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか | 5 | 1 | | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等しているか | 4 | 3 | | 小学校2年生までの利用の為、障害福 祉サービス等への移行はしていない。 引っ越しや他事業所への移行時には 必要な場合に情報提供している。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けているか | 5 | 2 | | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 害のない子どもと活動する機会があるか | 1 | 2 | 4 | 地域交流会などは無い。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 しているか | 5 | 2 | | 担当者が参加している。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っているか | 7 | | | 何かあった際に電話対応をしている。 |
| 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っているか | 6 | | 1 | デイではペアトレを実施していない。 | |
| 保護者への 説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか | 7 | | | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いるか | 7 | | | デイの職員だけでなく、施設長・主任な どもにも相談にのってもらっている。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか | | 2 | 5 | 保護者会などは実施していない。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか | 6 | 1 | | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか | 3 | 1 | 3 | 会報は無い。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 7 | | | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか | 6 | 1 | | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っているか | 2 | 1 | 4 | |

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらとも いいえ | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|--|----|--------------|-----|----------------------|
| 非常時等の 対応 | 38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 6 | 1 | | |
| | 39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 7 | | | デイの利用時間帯にも実施している。 |
| | 40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 7 | | | |
| | 41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 5 | 2 | | |
| | 42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 7 | | | アレルギー児が誰か把握する機会が少ない。 |
| | 43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 7 | | | |